



## 議会だより

3月定例会 No. 51

# ししか

	ページ
平成 30 年度当初予算を可決 .....	2
施設のあり方を検討せよ (委員会審査) .....	8
小型除雪機の購入に補助を (一般質問) .....	16
グループ紹介 志賀豊年力太鼓 .....	24



表紙の写真を  
募集しています

詳しくは、志賀町議会ホームページをご覧になるか、議会事務局へお問い合わせください。

ホームページの検索は

志賀町議会

検索

お問い合わせは ☎ 32-9270

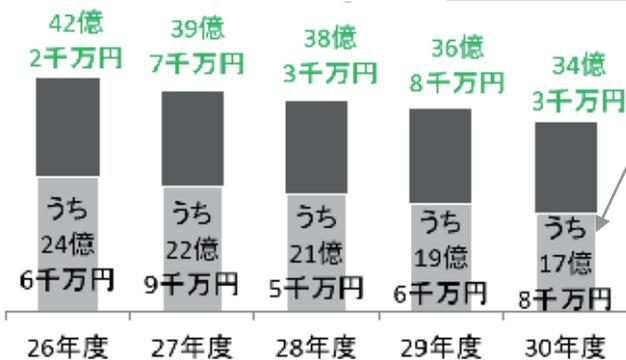
された、平成30年度当初予算、平成29年度補正予算、条例改正など、合わせて41件を審議しました。

# 固定資産税が 2億5000万円の減

## 平成30年度 当初予算を 可決

【固定資産税の予算額の推移】

志賀原子力発電所の  
大規模償却資産分



歳入では、志賀原子力発電所の大規模償却資産にかかる固定資産税をはじめとした町税の減収、さらに、地方交付税の段階的な縮減により、年々財源の確保が厳しい状況となっています。

歳出では、公共施設の老朽化による改修や解体、長寿命化対策などが集中しており、財源の不足分を積立金の取り崩しや借金などで補う状況となっています。

【一般会計予算の状況】

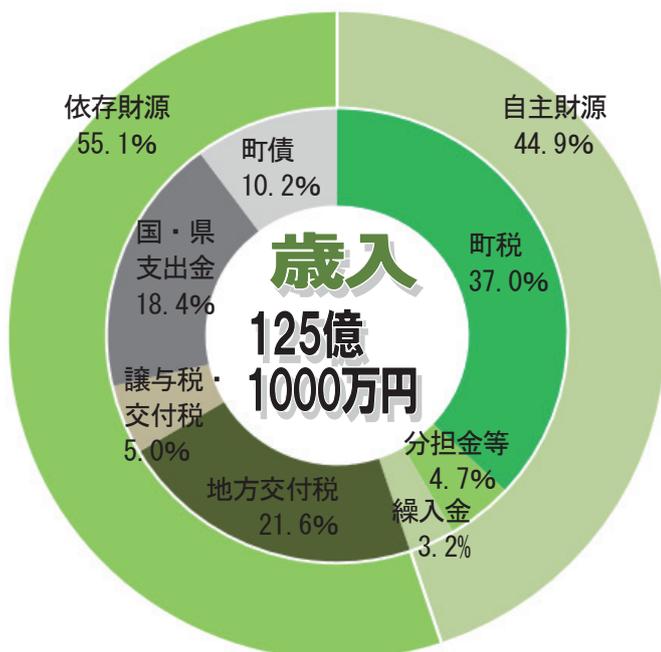
### 平成30年度各会計の予算額

区 分		30年度予算額	(参考) 29年度	(参考) 28年度	
一 般 会 計		125億1000万円	121億8000万円	140億 円	
特 別 会 計	国民健康保険	25億6223万円	29億4624万円	31億1792万円	
	後期高齢者医療	3億4174万円	3億1267万円	3億1163万円	
	農業集落排水事業	4億9104万円	4億9831万円	4億6068万円	
	公共下水道事業	8億 843万円	7億5228万円	7億8051万円	
	地域し尿処理施設	6452万円	6228万円	1億4566万円	
	簡易水道事業	※29年度から水道企業会計に統合されました。		1368万円	
	介護保険	30億2258万円	29億7695万円	28億4957万円	
	診療所事業	1億7518万円	1億7480万円	1億6817万円	
	ケーブルテレビ事業	4億5956万円	4億7135万円	4億4878万円	
企 業 会 計	水 道	収益的支出	5億8984万円	5億8867万円	5億7497万円
		資本的支出	4億8258万円	4億 512万円	4億4972万円
	病 院	収益的支出	12億7324万円	12億8489万円	13億 965万円
		資本的支出	1億7764万円	2億6057万円	3億1383万円
合 計		229億5858万円	229億1413万円	249億4477万円	

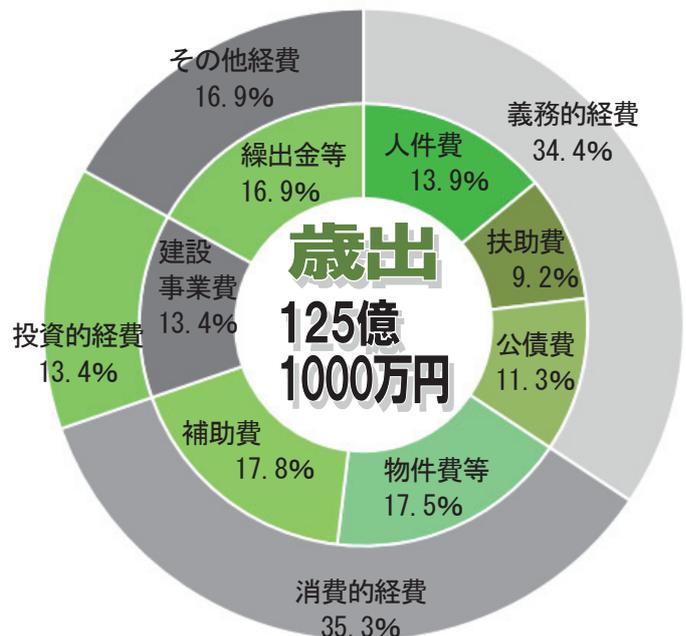
## 平成30年度一般会計予算の内訳

区 分		30年度予算額	前年度比	説 明
歳入 (財源)	町税	46億2504万円	△5.8%	町民税など皆様からいただく税金
	分担金等	5億8213万円	11.0%	分担金・使用料・手数料・財産収入など
	繰入金	4億575万円	9.0%	基金(積立金)から繰り入れるお金
	地方交付税	27億 円	△0.4%	市町村間の均衡を図るため国が交付するお金
	譲与税・交付金	6億2130万円	0.6%	一定の基準にしたがって国が交付するお金
	国・県支出金	23億508万円	6.6%	国や県が使用目的を特定して交付するお金
	町債	12億7070万円	44.2%	町が事業を行うために借り入れるお金
	合 計	125億1000万円		
歳出 (使いみち)	人件費	17億3806万円	△0.1%	職員の給料や議員報酬などに使うお金
	扶助費	11億4984万円	5.1%	医療費や児童手当などに使うお金
	公債費	14億1324万円	△5.8%	町の借金を返済するためのお金
	物件費等	21億8818万円	5.0%	業務委託・物品購入・施設の維持補修など
	補助費	22億2668万円	△4.3%	補助金・助成金・負担金など
	建設事業費	16億8181万円	33.2%	道路整備や建物などの建設に使うお金
	繰出金等	21億1219万円	△2.8%	特別会計に繰り出しするお金、積立金など
	合 計	125億1000万円		

## 財源



## 使いみち



# ソフト事業

新規・拡充  
サービス

第2次志賀町総合計画に掲げた町の将来像

『魅力と笑顔にあふれ、未来に躍進するまち』

の実現に向けた各種施策となっています。

## 公共交通の充実



これまでの路線に加え、富来駅からJR羽咋駅までを結ぶ富来線について、路線バス事業者の赤字分を町が補てんします。

1300万円

## 学校給食の配送



小学校と中学校への給食配送に加えて、志賀高校の希望者にも給食を配送します。

500万円

## 企業の人材確保



一定の期間就労したU・Iターン者に20万円、新規学卒者に10万円の奨励金を交付します。また、学校卒業後1年以内に町内企業に就業し、一定の期間就労すれば、奨学貸付金の半額相当の返済を免除します。

300万円



# 平成30年度の

## 健康づくりの推進



子どものインフルエンザワクチンのほか、ロタウイルスワクチンやおたふくかぜワクチンの接種費用を助成します。また、妊婦健診やがん検診で助成の範囲を拡大します。

9090万円

## 有害鳥獣の対策



電気柵購入補助の上限額を10万円から20万円に引き上げします。

890万円

## 結婚の支援



地域おこし協力隊として、町外から人材を受け入れ、結婚支援事業を行ってまいります。

390万円





# 平成30年度の

厳しい財政状況の中、投資的経費である建設事業費は、緊急性や

⑩防火水槽の設置（尊保地内） 900万円

⑪旧熊野小学校の改修 1億6770万円

10

- ①放射線防護施設の整備（鹿頭地内） 2億7000万円
- ②県営ほ場整備（鹿頭地内） 8億円
- ③西海浄化センターの改修 2億3000万円
- ④地域福祉センターの改修と温泉センターの解体 4億4260万円
- ⑤県営ほ場整備（相神地内） 19億6600万円
- ⑥ますほの丘住宅の整備（単身者棟・ファミリー棟） 4億550万円
- ⑦富来領家町地内の融雪設備整備 360万円
- ⑧浜の橋の補修（富来領家町・富来地頭町地内） 1500万円
- ⑨広地低区配水池の耐震化 6600万円

11

9

7

8

6

支所

5

4

1

2

3

【ご注意】この写真上に記された事業は平成30年度のすべての事業ではありません。また、複数年かかる事業については、

## 予算決算常任委員会

委員長 南 正紀  
副委員長 寺井 強

委員は、議長をのぞく全議員です。

# 施設のあり方を検討せよ

## 平成30年度 当初予算の審査



### 発電所の運転停止 による影響は

**質疑** 志賀原子力発電所の  
大規模償却資産にかか  
る固定資産税が年々減つ  
ているが、運転停止が影  
響しているのか。



運転停止が続いている志賀原子力発電所

**答弁** 運転停止にかか  
わらず、収益につながる  
ものとして、通常どおり  
課税されているので影響  
はない。

### 電源立地地域対策 交付金の見直しは

**質疑** 電源立地地域対策  
交付金は、本来は原子力  
発電所の稼働率に応じて  
計算されるものである。  
現在のところ、停止中  
の原子力発電所には、み  
なし稼働率の使用が許さ  
れているが、今後の本交  
付金の見直しは。

**答弁** 本交付金は、現在  
は約6億円であり、前年  
度から3400万円ほど  
減っている。

みなし稼働率は、当初  
81%だったものが、現在  
は72%に、最終的には  
69%までと段階的に下  
がっていく。

### 認定こども園にな ってどう変わる

**質疑** すばる幼稚園と乳  
幼児保育園が統合して、  
認定こども園に移行した  
ことで、何が変わるのか。

**答弁** 認定こども園と  
は、教育と保育を一体的  
に行う施設である。

教育施設である「すば  
る幼稚園」と保育施設で  
ある「乳幼児保育園」を  
統合することで、保護者  
の就労状況にかかわらず  
受け入れが可能となり、  
すべての園児を延長して  
預かることができるよう  
になる。



すばる幼稚園

乳幼児保育園

## 温泉施設は必要か

**質疑** シーサイドヴィラ 渤海と地域福祉センターの両方に温泉があるのは無駄ではないか。施設のあり方について検討してほしい。

**答弁** 宿泊施設と福祉施設ということで、温泉は必要である。町内の施設のあり方については、今後も検討していきたい。

## 町のホームページが見づらい

**質疑** スマートフォンで町のホームページを見ようとしても、見づらいという声を耳にする。

**答弁** スマホ対応はしているが、すべての情報に対応していないので、改善を図りたい。

## 給水車を購入する理由は

**質疑** 給水車を購入する理由は。また、他の自治体で災害があった場合の出動基準はあるのか。

**答弁** 災害時に、医療機関などの緊急を要する施設に迅速に水を供給するため購入する。出動基準は特にならないが、他の自治体で災害があれば応援したい。

## 富来病院の赤字を改善せよ

**質疑** 富来病院の経営状況は厳しいが、どうやって改善するのか。

**答弁** 前年度に、病院経営のあり方について検討する委員会を設置した。それにより職員の意識も向上しており、徐々に改善されていくものと考えている。



災害時に活躍する加圧式給水車

# 平成 29 年度 補正予算の審査



## 財政調整基金を何に使うのか

**質疑** 財政調整基金（積立金）を2億3000万円も取り崩す理由は。

**答弁** みらいとうぶの整備に1億円、総合体育館の改修に4000万円、除雪費用に6000万円ほどかかるため。

## なぜ医療費が増えているのか

**質疑** 国保の医療費が増えている理由は。

**答弁** 本町には、悪性腫瘍や糖尿病による透析患者など、重篤な患者が多いためだと考えられる。今後も健康づくり事業に力を入れていきたい。

## ふるさと納税は増えているのか

**質疑** ふるさと納税は前年度より増えているのか。

**答弁** ふるさと納税は、2月末時点で3500万円であり、前年度から900万円減っている。

総務産業建設常任委員会

委員長	櫻井 俊一	委員	須磨 隆正
副委員長	堂下 健一	委員	越後 敏明
委員	南 政夫	委員	田中 正文
委員	下池外 巳造	委員	富澤 軒康



単身者棟の完成予想図

ますほの丘住宅の家賃に軽減措置は

**質疑** ますほの丘住宅単身棟の毎月の家賃は3万8500円とのことだが、所得の低い方に軽減措置はあるのか。

**答弁** 毎月の月額所得が18万6001円から21万4000円以下の場合には2割軽減で、15万8001円から18万6000円未満の場合は3割軽減となる。



5月の入居者募集に向け建設中のますほの丘住宅単身者棟（旧サイクリングターミナル跡地）

マイナンバーカードの普及状況は

**質疑** 本町では、どれだけマイナンバーカードが普及しているのか。

**答弁** マイナンバーカードは、住民の利便性を図るために発行されるが、2月末現在の申請件数は1800件である。

空き家の所有者を特定する方法は

**質疑** 倒壊の危険がある空き家で、所有者が亡くなられている場合は、どうやって特定するのか。

**答弁** 戸籍を調べて、代表相続人に確認して所有者を特定する。相続放棄されている場合は、弁護士などに相談する。

薬剤師に特殊勤務手当を出すのか

**質疑** 富来病院の薬剤師に5万円の特殊勤務手当を出す理由は。

**答弁** 民間とは初任給の額に差があるので、特殊勤務手当を出すことで民間との待遇の差を埋め、薬剤師不足を解消したい。



## 教育民生常任委員会

委員長 福田 晃悦 委員 寺井 強  
副委員長 稲岡健太郎 // 林 一夫  
委員 中谷 松助 // 戸坂忠寸計  
// 南 正紀 // 久木 拓栄

### 国保税の見直しによる影響は

**質疑** 国保税が見直しされることによって、国保税にどのような影響があるのか。

**答弁** 今回の見直しで、国保税の計算から資産割が廃止され、所得割と均等割の割合が増える。

これにより、約75%の世帯が減額となるが、所得が多い世帯と加入者が多い世帯では増額となる。資産割を廃止する理由は、利益を生まない土地や建物にも課税されるため、低所得者であっても負担が重くなることを考えられるためである。なお、後期高齢者医療制度では、すでに資産割は廃止されている。

### 国保税の税率および税額の比較 (40歳から64歳までの場合)

項目	説明	改正後	改正前	差額
所得割	世帯の所得に応じて加算	10.8%	9.4%	1.4%
資産割	世帯の資産に応じて加算	0.0%	29.0%	廃止
均等割	世帯の加入者数に応じて加算	45,600円	37,900円	7,700円
平等割	一世帯につき加算	29,800円	44,000円	△14,200円

※国保税は、所得割+均等割+平等割で計算されます。

### 介護保険料の比較

所得段階	改正後	改正前	差額
第1段階	(2,700円) 32,400円	(2,538円) 30,456円	(162円) 1,944円
第2段階	(4,500円) 54,000円	(4,230円) 50,760円	(270円) 3,240円
第3段階	(4,500円) 54,000円	(4,230円) 50,760円	(270円) 3,240円
第4段階	(5,400円) 64,800円	(5,076円) 60,912円	(324円) 3,888円
第5段階 (基準額)	(6,000円) 72,000円	(5,640円) 67,680円	(360円) 4,320円
第6段階	(7,200円) 86,400円	(6,768円) 81,216円	(432円) 5,184円
第7段階	(7,800円) 93,600円	(7,332円) 87,984円	(468円) 5,616円
第8段階	(9,000円) 108,000円	(8,460円) 101,520円	(540円) 6,480円
第9段階	(10,200円) 122,400円	(9,588円) 115,056円	(612円) 7,344円

※( )は月額金額です。



### 介護保険料を据え置きできないか

**質疑** 介護保険料が引き上げされるが、4億6000万円の基金(積立金)を取り崩して、料金を現状のまま据え置くことはできないのか。

**答弁** すでに基金から約1億1000万円を取り崩して対応しており、これにより引き上げ額を抑えている。今回の介護保険料の見直しの際にも多額の基金を取り崩すことが想定されるため、これ以上は難しい。

# 議論に 対する 議案

## 反対



中谷松助 議員

**議案第20号 国民健康保険条例の一部改正**  
正については、国保税の税額改正を伴う条例である。多子世帯になればなるほど税額が高くなり、子育て支援に逆行する。

**議案第21号 介護保険条例の一部改正**  
については、保険料を増額するための条例である。基金を使えば増額する必要はない。

**議案第31号 平成30年度一般会計予算**  
については、事実上の原発推進団体である志賀原子力発電所環境安全対策協議会に対する補助金が含まれている。

**議案第32号と第34号から第37号**については、国保税、介護保険料、下水道料金の改定を見積もった予算であり反対する。

## 賛成



南正紀 議員

**議案第20号 国民健康保険条例の一部改正**については、県から示された標準保険料率を踏まえて、国保税を改定したものであり、町全体では負担減になる。

**議案第21号 介護保険条例の一部改正**については、介護保険料の負担増をお願いするものだが、限られた財源の中で、将来にわたり安心な保障体制を維持することを目的とした改正であり賛成する。



福田晃悦 議員

**議案第31号から第41号までの平成30年度各会計の予算**については、その施策、計上予算額のすべてにおいて、適切かつバランスのとれたものである。また、人口減少や高齢化といった課題に正面から取り組み、本町の魅力をさらに引き出すことができる予算であり賛成する。

**討論とは、議案や請願に対し、議員が自己の賛否の意見を表明し、その理由を述べて他の議員を自己の意見に賛同させることを目的とする発言です。**

# 施設見学



所在地：志賀町今田  
構造：鉄筋コンクリート  
延床面積：454.68㎡  
収容人数：70人  
建設費：2億896万円（国が全額負担）

## 稗造防災センターが完成

教育民生常任委員会では、放射線防護施設の稗造防災センターを見学しました。放射線防護施設は、原子力災害時の要支援者の一時退避施設として整備されるものです。本施設には、和室が設けられており、簡易ベッドも設置される予定です。



富澤軒康 議員

15年にわたり議員を務めた富澤議員に、永年在職議員表彰が授与されました。富澤議員からは、「今後も町民の福祉の向上のため頑張っていきたい。」との挨拶がありました。

## 議員表彰

### 富澤軒康議員の 15年在職に



## 中能登町議会が来訪

3月27日、中能登町議会が、予算決算常任委員会の設置について調査するため視察に見えました。

志賀町議会では、平成27年度に、議長を除く全議員を委員とした予算決算常任委員会を設置しましたが、これにより予算や決算の審査内容が深まりました。

本研修では、委員会の審査の方法について、活発な意見交換が行われました。



# 議 決 結 果

※議長は採決に加わりません。

番号	議案名と内容（議案名は一部省略してあります）	議決結果
議案 26・27	財産の無償譲渡「志賀町農産物加工センター」・「志賀町低温自動ラック倉庫」…志賀町農産物加工センターと志賀町低温自動ラック倉庫を志賀農業協同組合に無償譲渡するにあたり、議会の議決を求める。	可決 賛15 反0
28	財産の減額貸付け「いこいの村能登半島」…いこいの村能登半島の土地や建物などを株式会社いこいの村能登半島に減額して貸し付けするにあたり、議会の議決を求める。	可決 賛15 反0
29	財産の処分「能登中核工業団地内の工場用地」…能登中核工業団地内の工場用地を株式会社メタルヒートに売却するにあたり、議会の議決を求める。	可決 賛15 反0
30	志賀町道路線の認定（町道第172号大念寺新道線）…国道249号に接続する高浜町地内の延長180メートルの道路を新たに町道認定する。	可決 賛15 反0
31・32	平成30年度一般会計予算・平成30年度国民健康保険特別会計予算…【2ページ参照】 討論は12ページ	可決 賛14 反1
33	平成30年度後期高齢者医療特別会計予算…【2ページ参照】	可決 賛15 反0
34～37	平成30年度農業集落排水事業特別会計予算～平成30年度介護保険特別会計予算…【2ページ参照】 討論は12ページ	可決 賛14 反1
38～41	平成30年度町立診療所事業特別会計～平成30年度町立富来病院事業会計予算…【2ページ参照】	可決 賛15 反0

## 平成29年度各会計の予算額

区 分		補 正 額	予 算 額	
一 般 会 計		7億1365万円	135億4463万円	
特 別 会 計	国民健康保険	5265万円	30億738万円	
	後期高齢者医療	1833万円	3億3208万円	
	農業集落排水事業	287万円	5億295万円	
	公共下水道事業	△107万円	7億3608万円	
	介護保険	△4637万円	29億3348万円	
企 業 会 計	水道	収益的支出	1323万円	6億228万円
		資本的支出	△8496万円	3億1731万円
	病院	収益的支出	57万円	12億8546万円
		資本的支出	△1737万円	2億4320万円
合 計		6億5153万円	235億485万円	

## 平成29年度 補正予算を 可決

※**一般会計**では、除排雪に要する経費やみらいとうぶの整備費を増額するほか、国の補正にともなう原子力災害対策施設の整備や総合体育館トレーニング室の改修などに要する事業費の追加を主とした補正です。

※**特別会計**や**企業会計**では、いずれも事業の確定や精算見込みによる補正です。

# 3月定例会

番号	議案名と内容（議案名は一部省略してあります）	議決結果
議案 1	平成29年度一般会計補正予算…【14ページ参照】	可決 賛14 反1
2~8	平成29年度国民健康保険特別会計補正予算～平成29年度町立富来病院事業会計補正予算…【14ページ参照】	可決 賛15 反0
9	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例…居宅介護支援事業所の指定権限が県から町に委譲されることから、新たに条例を制定する。	可決 賛15 反0
10	地域優良賃貸住宅管理条例…旧サイクリングターミナル跡地に建設中の「志賀町ますほの丘住宅」の設置や管理に関する条例を新たに制定する。	可決 賛15 反0
11	志賀町稗造防災センター条例…一時的に退避する放射線防護施設として、稗造防災センターを整備したので、新たに条例を制定する。	可決 賛15 反0
12	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正…マイナンバーの独自利用事務として、不妊治療費助成金と子育て短期支援事業にかかる事務を追加するための改正を行う。	可決 賛15 反0
13	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正…薬剤師の処遇改善と人材確保を図るため、特殊勤務手当の支給対象に薬剤師を追加するための改正を行う。	可決 賛15 反0
14	督促手数料の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例…コンビニ収納を実施するにあたり、町税等にかかる督促手数料を廃止するため、関係条例の整理を行う。	可決 賛15 反0
15	企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化のための固定資産税の特例に関する条例の一部改正…関係法令の改正により、条例の題名や適用条項の改正を行う。	可決 賛15 反0
16	国民健康保険基金条例の一部改正…関係法令の改正により、適用条項の改正を行う。	可決 賛15 反0
17	乳幼児・児童医療費助成に関する条例の一部改正…就学のため町外へ転出した児童や生徒を本助成の対象にするための改正を行う。	可決 賛15 反0
18	遺児及び心身障害児扶養手当支給条例の一部改正…関係法令の改正により、支援の対象に父子世帯が加えられたことから所要の改正を行う。	可決 賛15 反0
19	国民健康保険条例の一部改正…関係法令の改正により、適用条項の改正を行う。	可決 賛15 反0
20	国民健康保険税条例の一部改正…県から示された国保事業費納付金や標準保険税率の算定結果を踏まえ、保険税の税率や税額等について改正を行う。 討論は12ページ	可決 賛14 反1
21	介護保険条例の一部改正…第7期介護保険計画に基づき、平成30年度から32年度までの保険料について改正を行う。 討論は12ページ	可決 賛14 反1
22	後期高齢者医療に関する条例の一部改正…関係法令の改正により、適用条項の改正を行う。	可決 賛15 反0
23	雌畜貸付け等に関する条例の一部改正…関係法令の改正により、適用条項の改正を行う。	可決 賛15 反0
24・25	志賀町農産物加工センター条例を廃止する条例・志賀町低温自動ラック倉庫条例を廃止する条例…志賀町農産物加工センターと志賀町低温自動ラック倉庫を志賀農業協同組合に無償譲渡するにあたり、条例を廃止する。	可決 賛15 反0



福田 晃悦 議員

## 小型除雪機の購入に補助を

### 助成制度を検討したい 町長

**福田** 自治会、PTA、個人などへ小型除雪機の購入経費に対する補助制度を設けている自治体が全国で多くある。

県内では金沢市、能登町、輪島市がこの制度を設けているが、本町でも制度導入を検討すべきである。

また、住民に対して、事前の除雪のお知らせ、除雪状況、今後の見通しを防災無線やケーブルテレビ、ホームページを使って広報すべきである。

**町長** 小型除雪機の必要性について意向調査を実施し、その結果を踏まえて助成制度の創設を検討したい。

住民に事前の除雪情報を知らせることは、警報の発表時間や降雪、気象条件等により除雪作業が遅れることもあることなどから難しい。



旧土田小の正門側につながる道路

## 旧土田小への道路を整備せよ

### 道路整備は難しい

#### 学校教育課長

**福田** 放射線防護施設である旧土田小の正門側につながる道路は、車が交差できるような道ではなく、いざ緊急時に車が押し寄せた際には、たどりに着くことが難しい。

給食搬入口側からグラウンド側を下る坂を整備し、グラウンド下の道路につなげればどうか。

**学校教育課長** 放射線防護施設の利用は限定的で、多くの車が押し寄せることは想定していない。給食搬入口側の坂道は、勾配が急で見通しも悪く、車両通行上の安全性が確保できないことから、アクセス道路として適さないため整備は難しい。

#### その他の質問：

**福田** 地域おこし協力隊事業の現状と今後の計画を問う。

**ふるさと創生室長** 平成29年度は、観光分野と地域づくり分野で2名の隊員が活動していたが、現在は退任している。

30年度は、観光業を支援するための志賀版DMOの設立・運営に向けた取り組みをする隊員と、出会い協働プロジェクト事業をする隊員の2名を新たに募集したい。

# 除雪に対する今後の課題は

## 除雪体制のあり方を検討する

町長



南 正紀 議員

**南** 今般の大雪において、除雪の業者より町側の除雪指示が遅かったのではとの声が聴かれた。また、横断歩道の渡り口や、民有倉庫入り口に排雪を山積みになっているのを見かけた。

**町長** 今回の大雪では、断続的に雪が降り続き、オペレーターの経験不足などもあり、一部の地域でご不便をおかけした。まずは、幹線道路を優先して除雪する必要があることから、今回のような大雪の場合、排雪場所がなく一部の交差点や横断歩道の渡り口付近に集積せざるを得ない対応となった。

今後は、県の道路除雪連携会議を通して他市町の取組状況を共有し、除雪体制のあり方を検討していきたい。

## 危険な漂着物への対策は

### 関係機関と連携を図る 環境安全課長



千ノ浦海岸に漂着した木造船

**南** この冬、当町を含む日本海側各地に北朝鮮籍とみられる木造船が次々と漂着している。近年にない数の船が漂着しており、中には乗組員がいたケースもあり、住民にとっても大きな恐怖である。

**環境安全課長** 不審船等が発見された場合は、速やかに警察と海上保安庁へ通報を行い、県や町で処分しているが、北朝鮮籍と確認されれば、経費は国から全額助成される。今後も関係機関と連携を図るとともに、住民には、危険な漂着物を発見した場合は近づかず、警察等へ通報するよう周知したい。



堂下 健一 議員

## 教員の長時間勤務を改善せよ

### 対策を検討したい 教育長

**堂下** 昨今、教員の長時間勤務と過労死が社会問題として大きく取り上げられている。  
教員の長時間勤務の改善に向けた対策は。

**教育長** 全校にタイムカードを導入し、勤務実態の把握と教職員の働き方改革に取り組んでおり、長時間勤務が多い教職員には、学校長が個別に指導している。

今後は、帰宅時刻の目標設定や夏季休業中における学校閉庁日の設定などを検討していきたい。  
また、中学校の部活動では、外部指導者を配置するための経費を新年度より予算に計上しており、学校と相談の上、適切な人材を配置したい。  
今後も教職員の健康管理や働く意欲の向上に積極的に取り組んでいく。

## 空き家の漏水対策は

### 閉栓手続するよう周知したい

まち整備課長

**堂下** 1・2月の大雪による断水の被害状況はどうだったのか。

また、積雪・凍結での空き家や危険家屋に対する対応も改めて認識されたいと思うが、その対策は。

**まち整備課長**

富来地

域の全域で被害が発生したが、消防団員や水道検針員などの協力により、3日間ほどで解消することができた。

空き家に対しては、水道を使わない場合、メーターボックス内にある止水栓を閉めるか、閉栓手続きするよう周知したい。



富来地域での漏水の確認作業

### その他の質問：

**堂下** 福島原発事故から7年を迎えるの所感は。

**町長** 改めて町民の安全・安心を確保していくことの責任の重さを痛感している。  
国に対しては、被災者に寄り添った迅速な復興・再生への取り組みを要請したい。

**堂下** 原子力防災訓練を厳冬の1月・2月に実施できないか。

**町長** 県、関係機関と協議して、原子力防災の充実・強化を図っていきたい。

# 大坂山トンネルの照明が暗い

## 適正に設置している

農林水産課長



中谷 松助 議員

**中谷** 大坂山トンネル内の中央部の照明が暗く、「子どもがあのでトンネルを通るのを怖がるので通れません。」とショックキングな声がある。  
基準照度は満たしているかもしれないが、現状に即した、安心安全なトンネルにすべきである。

**農林水産課長** 照明は、設計速度や交通量、延長等を加味し、安全性を考慮した基準により適正に設置している。  
しかし、設置後10年余りが経過し、経年劣化による不具合が生じている箇所もあるため、順次、取り替えていく。



照明が暗いとされる大坂山トンネル

## 入学準備金の支給時期を早めよ

### 早期支給は実態に即さない 学校教育課長

**中谷** 国の指導のもと、県内でも多くの自治体で、入学準備金の増額と小中学校への新入学前での支給が始まっている。

本町でも、子ども達が心を痛めることのないよう、入学準備金の増額と支給時期を入学前の2月3月にしよう求める。

**学校教育課長** 新入学学用品費（入学準備金）

の助成対象となる世帯は、前年の所得により判定されるため、本町では、所得が確定する6月に支給している。

これを入学前に支給するには、2年前の所得により判定することとなり、所得状況の変動もあることから、実態に即さないものと考えている。

なお、支給額については、国の要保護世帯基準に合わせて支給している。

### その他の質問：

**中谷** 志賀地域の下水道料金の値上げは、本町の活性化や暮らし応援に逆行する。

**まち整備課長** 議決しており、志賀地域の料金を値上げし、町内の料金を統一する。

**中谷** 基金を使って介護保険料を据え置くべき。

**健康福祉課長** すでに基金は使っており、これにより引き上げ額を抑えている。

**中谷** 原発ゼロ・自然エネルギー基本法案に対する町長の見解を問う。

**町長** 国のエネルギー政策の動向を注意深く見守っていきたい。



越後 敏明 議員

# イカリモンハンミョウの保護を

## 保護活動を推進したい 町長

**越後** 甘田海岸を中心とする約4kmは、「能登はんみょう海岸」と名付けられ、絶滅危惧種イカリモンハンミョウが生息している。

①イカリモンハンミョウを保護するための校外教室が前に実施されたが、現在はそのように実施されているか。

②甘田海岸に、観察のための駐車場を整備してもらいたい。また、海岸漂着ごみに対する対策はどうなっているのか。

③イカリモンハンミョウをモチーフにしたロゴマークやシンボルマークをデザイン制作して、発信力を高めるにはどうか。

④甘田海岸をサーフィンの基地として整備して、交流人口の拡大を図り、若者定着につなげる考えはないか。

**町長** 石川県の天然記念物に指定されているイカリモンハンミョウは、大島・甘田地内から羽咋市までの2・5kmの海岸が、本州では唯一の生息地である。



ロゴマーク



絶滅危惧Ⅰ種に指定されるイカリモンハンミョウ

①石川県、羽咋市、本町では、イカリモンハンミョウの保護のため、活動費を負担し、地元住民や石川県立大学とともに保護対策協議会を設置している。

この協議会の活動の一環として、生息地保全などの保護活動を推進し、学習機会として、地元小学生、保護者を対象とした観察会を年4回実施している。

②漂着ごみについては、石川県から町が委託を受け、年1回、回収しているほか、地元区や観察会でも回収しており、生息地の保全が図られている。なお、駐車場については、車両乗り入れ防止柵付近に駐車が可能となっており、現段階では考えていない。

③イカリモンハンミョウのロゴについては、昨年協議会がストラップ付きバッジを制作しており、本町でも広報活動に活用したいと考えている。

④サーフィンについては、愛好者は冬季シーズンに限られ、費用対効果を考えると厳しく、サーフィン専用の環境整備は困難である。

# 大雪に備えての空き家対策は

## 大雪にかかわらず進めている

### まち整備課長

**稲岡** 本年、記録的な大雪の影響で、県内各地に

大きな被害が発生し、本町でも空き家での漏水が原因とみられる大規模な断水が発生した。

全国あるいは県内各地でも、積雪による空き家の損壊が報道されているが、本町にも緊急性の高い倒壊危険家屋は多い。スピード感を持って対策を進めるべきだ。

**まち整備課長** 空き家

対策については、大雪にかかわらず進めている。

昨年度実施した実態調査により判明した610件の空き家の中で、危険と思われる空き家30件について、順次、現地判定を行っている。その結果を協議し特定空き家を決定し、必要な措置を講じていく。



稲岡 健太郎 議員



倒壊の危険がある空き家

## ヘルプマークの導入と周知活動を

### 県や他市町と連携して取り組む 町長

**稲岡** 昨年7月、東京オリンピック・パラリンピックへ向けた取り組みとしてヘルプマーク（※）が全国共通のマークとして認められた。

現在、東京都をはじめ全国14都道府県で導入、あるいは導入に向けて取り組んでいるが、まだ認知度が低く、使用者からは「周りにわかってもらえない」という声を聞く。

本町での導入と周知活動について見解を問う。

**町長** 日常生活におけるさまざまな場面で、このような配慮の必要な方に適切な支援を行う仕組みづくりは、大変重要であると考えている。

今後、この取り組みを進めていくにあたっては、より広域で行っていくことが効果的であると思われ、石川県や他市町の動向も把握しながら、連携して取り組んでいきたい。

（※）ヘルプマークとは

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、外見からは分からなくても、このマークを身に付けていることにより周囲の援助や配慮を得やすくなるよう、東京都が平成24年度に作製したものです。

デザインは、赤地に十字とハートのマークを白抜きしたものです。



# 国のエネルギー政策を学ぶ

【日程】1月31日・2月1日 【視察先】茨城県

## 原子力発電所対策特別委員会

委員長 林 一夫  
副委員長 富澤 軒康  
委員は議長をのぞく全議員です。



### （株）日立製作所

大甕（おおみか）事業所

原子力発電所中央制御システムへのハッカー攻撃に対する対策訓練施設を見学しました。

3・11以降の発電所管理体制の強化を踏まえた対策事業を行っており、原子力発電所に関する管理体制強化の一端を見ることができました。

### 日立GEニュークリア・エナジー（株）

日立事業所臨海工場

使用済核燃料の乾式貯蔵に用いるキャスクと呼ばれる円筒形の缶の製造を中心に工場を見学しました。

確かな部材と精密な溶接技術によってキャスクが製造されるラインを見て、我が国のモノづくりの凄さを認識しました。

### 日本原子力研究機構

核燃料サイクル研究所

厳重な管理体制のもと、高速増殖炉における使用済核燃料からのプルトニウムを取り出す工程を見学しました。

限られた財源のもとで将来のエネルギー供給開発を担う大きな社会的責任を背負っていると感じました。

### 日本原子力発電（株）

東海発電所

日本の商業用原子力発電所では、初めて廃止措置となった東海発電所の現在を見たことで、廃炉についてイメージを掴むことができました。

また、使用済核燃料の乾式貯蔵についても実物を見ることで、理解を深めることができました。

## 国と北陸電力に説明を求める

志賀原子力発電所への雨水流入

緊張感を

持って



1月23日、平成28年9月に発生した「志賀原子力発電所2号機の原子炉建屋内に雨水が流入したトラブル」の再発防止対策等について、国と北陸電力に説明を求めました。

北陸電力に対しては、「最大限の緊張感を持って業務にあたってほしい。」「これでは信頼を得ることはできない。」「といった厳しい意見がありました。

### 【北陸電力のコメント】

心配をお掛けしたことを深くお詫び申し上げます。今後も安全性を高めるため、原子力安全推進部を立ち上げたいと考えており、アドバイザーとして、社外1名、社内1名を指導・助言者として配置したい。

### 【国のコメント】

本事業に対する北陸電力の原因分析と対策に対する評価は、おおむね妥当と判断した。引き続き、北陸電力の活動の状況を監視していきたい。

## 議会改革調査特別委員会

委員長 富澤 軒康 委員 稲岡健太郎  
副委員長 南 正紀 〃 堂下 健一  
〃 林 一夫  
〃 戸坂忠寸計

【日程】3月1日 【視察先】内灘町議会

# タブレット端末 の導入に向けて

内灘町予算書

石川県内灘町

内灘町のタブレット端末にかかるランニングコストは、通信費（機器代金含む）とサービス料で毎月1人あたり5000円となっております。

はたして、この費用に見合うだけの価値がタブレット端末にあるのかという観点から、導入のメリット・デメリットについて調査しました。

### 【メリット】

ペーパレス化や資料作成の負担軽減につながるだけでなく、資料をデータ化して見ること、資料を持ち運ぶ必要がなくなり、過去の資料を速やかに確認できます。

### 【デメリット】

端末の画面サイズが小さいことで、資料が見にくくなり、他の資料と並べて見比べることができません。

以上の調査から、タブレット端末の導入は、経費削減が図れるだけでなく、審議の活性化、印刷や配付にかかる職員の労力や時間軽減につながるなど、いろいろな面でメリットが期待できると考えます。

また、端末を2画面表示できるサイズにすることで、デメリットも改善されるものと考えます。

## 今後の流れ

志賀町議会では、タブレット端末の試行として、一部の議員に、紙資料と並行して議員個人が所有するタブレット端末を使用してもらいます。

この試行によって、議会内で理解が深まり、導入機運が高まれば本格的に導入することになります。

# 志賀豊年力太鼓保存会

## 太鼓を伝承していききたい



会長 谷口 衛 さん

◆メンバー構成は  
◇太鼓に魅了され、太鼓をこよなく愛する、町内の20歳から40歳代の男性で、会員数は14名です。

◆普段の活動は  
◇石川県太鼓連盟や志賀の太鼓連絡協議会に所属し、「石川の太鼓」や「これでもか！太鼓」など、地域で開催されるイベントだけでなく、祭礼、結婚披露宴、施設慰問などのボランティア事業にも積極的に参加しています。

◆今後の目標は  
◇保存会の永年継承を第一の目標に、志賀町の伝統文化でもある太鼓を伝承していききたいです。

◆活動による成果は  
◇各地区の太鼓打ち競技大会に精力的に参戦し、高浜大会では4組の大関を輩出しています。5組目、6組目の大関を目指して精進します。

◆活動により、これらの活動により、チームワークや協調性をもった行動を心掛けられるようになりました。

また、舞台と競技大会に向けての練習を全体で週1回行っています。



町内に1000人集客のイベントホールがほしいです！

### お知らせ

6月定例会の予定日です。本会議を傍聴してみませんか。

6/5 (火)	本会議 10:00	議案の上程 (町長が行政報告や議案説明をします。)
6/12 (火)	本会議 10:00	一般質問 (議員が町政について質問をします。)
6/19 (火)	本会議 14:00	議案の採決 (議案の可否について決定をします。)

発行責任者	議長 南 政夫
議 長	南 政夫
委員 長	寺井 強
副委員 長	福田 晃悦
委 員	稲岡健太郎
	南 正紀
	富澤 軒康
	櫻井 俊一